

◆「南部ぷらっとバス」の一部運行路線変更について

◇これまでの経緯

- 令和3年6月と12月に飯谷地区、余瀬地区に「南部ぷらっとバス」を運行してほしいとの要望書（326人分の署名簿付）が提出される。
- 令和4年2月に開催した日向市地域公共交通会議での承認を受け、実際の利用状況を確認するために令和4年3月14日から、令和4年5月31日で試験運行を実施。（南部ぷらっとバス3便目、5便目、6便目において、飯谷地区、余瀬地区を経由し、日向ICバス停を経由しない。）
- 令和4年5月、飯谷地区、余瀬地区経由の試験運行継続、本運行への移行の要望有り。
- これまで飯谷地区、余瀬地区に設定したバス乗降所においては、令和4年3月14日から令和4年4月30日で108人の乗降者があった。
- 令和4年5月20日に、南部地区より本格運行に向けた試験運行の継続要望が提出された。

◇令和4年3月14日から令和4年4月30日まで(48日間)の利用実績

		飯谷	余瀬	田代ヶ原	計	南部ぷらっとバス全体	
美々津駅方面	乗	8	2	0	10	R3.3	1840
	降	25	11	2	38	R3.4	1671
日向市駅方面	乗	31	18	3	52	試 R4.3	1805
	降	7	0	1	8	試 R4.4	1870

◇これまでの検証について

- 南部ぷらっとバスの利用人数は、3月、4月実績で前年より増加（3511人→3675人）している。
- 一部路線変更後、状況によっては遅延が生じ、乗り継ぎができない場合や、運転手の休憩の時間が取れない等の意見が上がっている。
- 上記遅延の解消のため、10月から、現在利用のない日向IC停留所を全便経由しない運行を行い、さらに遅延があるようであれば、休業中の日向サンパーク温泉にある停留所を、経由しない運行を検討する。
- 利用者の増加がみられ、住民からも強い要望があることから、需要はあると判断するが、運行時間の調整・経路の検証について、期間が必要。

◇今後の検証内容（6/1～9/30）

- 変更路線（余瀬・飯谷）の利用者へのヒアリング。
- 遅延の検証と解消のため、日向サンパーク温泉停留所の利用状況の確認と経由しない場合の運行スケジュールの試算を行う。

◇承認いただきたい事項

- 令和4年6月1日から令和4年9月の間の試験運行継続。
- 令和4年10月1日からの本運行開始（試験運行継続により、さらなる検証は必要）

南部ぷらっとバスは、地域内フィーダー系統確保維持計画において位置付けていることから、試験運行により運行系統数や計画運行日数及び回数について変更が生じますので、本会においてご承認をいただいた後、令和4年度（R3.10.1～R4.9.30）計画の変更申請及び、令和5年度（R4.10.1～R5.9.30）計画へは新規路線として掲載して申請し、必要に応じて変更申請を行います。

※本案については、運行事業者及び地元区長に事前説明を行い、ご理解を得ております。

◆試験運行に伴う、運行路線変更箇所

